



校長だより 6号



呉市立両城小学校

児童数124名

〈学校教育目標〉 心豊かに 自立する

令和5年 6月12日(月)

文責 堀田 由美

集中下足での健康観察カード提出がなくなったので、以前のように、朝の時間は正門で子供たちを迎えることができるようになりました。朝、子供たちから「校長先生、おはようございます。」のあいさつをもらって、それだけで元気になります。

少し前のことになりますが、朝、調子が悪くても登校してきている子供がいました。いつも見守りをしてくださっている地域の方から教えていただいて対応し、その子は早退をしたのですが、次の日、元気に登校して来ました。「調子大丈夫？」と声をかけると「心配してくれてありがとうございます。」という返事が返ってきたのです。このような返事ができるって素敵ですね。改めて「ありがとう」は魔法の言葉だと感じました。

地域合同防災訓練で防災意識を高めよう

さて、6月3日には、地域合同防災訓練に参加いただきありがとうございました。今年度は体験型の防災訓練をお願いしました。全員が水消火器や救急救命活動、搬送作業、煙体験等を体験できたので、大変有意義なものになりました。三条地区自主防災会の皆様、西消防署の皆様、本当にありがとうございました。この防災訓練をきっかけに一層、身の回りの防災について意識し、地域で共助していただけたいと思います。



防災グッズの展示

水消火器



救急救命活動

煙体験

毛布による搬送作業

1年

～子供の振り返りより～

2年

- かじだ！かじだ！は、ようちえんではやらなかったから、べんきょうになりました。
- しんどうまっさあじは、あれくらいやらないとだめなんだなあ。

3年

- わたしがべんきょうになったことは、けむりの中ではまずひどいせいになり、ハンカチなどで口やはなをおおいけむりのない方へいくことです。火をけすときも、さいしょに大人をよんで、しょう火ざいでけします。

5年

- 地いき合同防災訓練ではいろいろなことを学ぶことができました。1つ目は人がたおれていたら、毛布を使って持ち上げると軽くほんそうできたことです。2つ目は、救急救命活動です。かめの歌のリズムに合わせて心ぞうマッサージするといいいことが分かりました。3つ目はけむり体験です。本当だったらもっとあつくて暗いことが分かってこわかったです。4つ目消火器の使い方が分かりました。改めて自分の命は自分で守ることはとても大切だと思えることができてよかったです。

- けむりたいけんでは、立ったら見えなかったけど、しゃがんだら見えました。
- 火をけすのになれました。これから本どうに火じがあきても火をけしたいと思いました。

4年

- 火事が起こった時や人がたおれていた時、どうすればよいのかが分かりました。部屋につくえがどこにあるかなどを想ぞうして歩くといいいかんに部屋から出られました。もし、人がたおれていたりしたら、今日習ったことを生かしたいです。

6年

- 今日は数年ぶりに地域合同訓練があって、災害の訓練だけでなく倒れて動けなくなった人の動かし方や心臓マッサージのやり方なども学びました。1番心に残ったのはけむりと消火で両方火災のことです。理由は、火事が起こっても（起こらないのが1番）自分たちで消防士や消防車が来るまでにできること、夜、火事になっても、どうひなんすればよいか分かりました。他の訓練でやったことも、もし、そんなことになったときに役に立つので、おぼえておいて生かしたいです。

5・6年生 家庭科 調理実習



5・6年生の調理実習が始まりました。子供たちは実習が大好きです。今までは、コロナ感染予防のためできないこともありましたが、これからは今まで通り実習を行っていきます。家庭科で学習したことを是非家庭でも生かしてもらいたいです。



5年 お茶の煎れ方出前講座

5年生は、お茶煎れの実習をした後伊藤園の永田様、難波様、山崎様、を講師にお迎えしてお茶の出前講座を受けました。3人から名刺をいただきましたが、名刺は茶葉からできていてお茶の香りがしました。それだけで私は心が和みました。お茶の効果は絶大ですね。

子供たちは、お茶の煎れ方だけでなく、お茶の茶葉について、茶葉の効能等も伊藤園から学びました。全員が茶葉を煎ったり、お茶を煎れたり、お茶を飲んだりの体験もあり、内容も盛りだくさんで、子供たちも大満足でした。外部講師による学習は学校だけでは体験できないものがあります。今後も続けていきたいです。

